

第三期福島県医療費適正化計画と第四期計画の比較表（目標）

1 目標

（１）県民の健康の保持の推進

	第三期 (令和 5 年度まで)	第四期 (令和 11 年度まで)
特定健康診査の実施率	70%以上	70%以上
特定保健指導の実施率	45%以上	45%以上
特定保健指導対象者の割合の減少率（平成 20 年度比）	25%以上	25%以上
たばこ対策（成人喫煙率）	12%以下 (男性 19%以下 女性 5.4%以下)	12%以下 (男性 19%以下 女性 5.4%以下)
予防接種（麻しん予防接種率）	98%以上 (令和 2 年度)	98%以上
生活習慣病等の重症化予防の推進（糖尿病性腎症による年間新規透析導入者の数）	243 人以下 (令和 4 年度)	212 人以下
【新】高齢者の通いの場への参加率		9.6%
その他の予防・健康づくりの推進（がん検診受診率）	胃がん 50%以上 肺がん 50%以上 大腸がん 50%以上 乳がん 60%以上 子宮頸がん 60%以上	胃がん 60%以上 肺がん 60%以上 大腸がん 60%以上 乳がん 60%以上 子宮頸がん 60%以上

（２）医療の効率的な提供の推進

	第三期 (令和 5 年度まで)	第四期 (令和 11 年度まで)
後発医薬品の使用促進	80%以上 (令和 2 年 9 月まで、その後も維持)	※新たな政府目標を踏まえ、令和 6 年度に設定する
【新】バイオ後続品の使用促進		バイオ後続品に 80%以上置き換わった成分数を全体成分数の 60%以上にする
医薬品の適正使用の推進(重複投与の是正等)	お薬手帳の普及拡大のための取組を促進する	お薬手帳の普及拡大のための取組を促進する
【新】医療資源の効果的・効率的な活用		医療資源の投入量に地域差がある医療の外来治療を促進するための体制整備を行う
【新】家庭や身近な施設で、必要な福祉サービスを受けることができる地域に住んでいると回答した県民の割合		81.8%